

平成21年度購入視聴覚資料一覧

題 名	時間等	主な対象	内 容
ネットいじめ ひとりで悩まない	23分 【ビデオ】 【DVD】	中学生 PTA	初めて携帯電話を買ってもらって大喜びする中学二年生の美咲。親友と一緒に楽しく携帯メールで会話する毎日が始まるが、ちょっとした誤解から親友にプロフを書きかえられ、そのことからネットいじめがエスカレートしていく。 「ネットいじめは絶対にしてはいけない」ということ、様々ないじめの対処法、インターネット・リテラシーの基本などについて、子どもたちに考えさせ、知識を身に付けさせる内容。
ネットの暴力を許さない	19分 【DVD】	中学生 高校生 PTA	佐智子の人気をねたんだ真理恵と由香が、いやがらせのつもりで佐智子のプロフにウソの書き込みをした。書き込みは勝手に増えていき、クラス全員に無視された佐智子は自殺を図った。やがて、犯人捜しが始まり、今度は真理恵がクラスから孤立していく。 出演した子役の中学生たちが、ネットでのいじめについて身近な体験を語り、どうしてネットいじめをしてしまうのか、それをしないためには、自分たちに何が必要なのかなどを話し合う。 いじめを面白いがる心があるからネットの暴力が止められないのではないか、こうした問いかけを通し、人を傷つけることの愚かさ気付かせ、人権意識を育てる内容。
アイムヒア 僕はここにいる [字幕入り]	54分 【ビデオ】 【DVD】	高校生 PTA 企業一般	子どものころから授業中に落ち着きがないうえに忘れ物が多く、クラスで孤立しいじめにあってきた優希。職場でのミスが重なり、病院で“広汎性発達障害”と診断されたが、職場には言えず、結局、辞表を出すことになり、自信を失う。障害者就業・生活支援センターを訪れ、個性的で魅力的な人たちと出会い、「他の人と違っていいんだ」と自信を取り戻した優希は、自分の特性に適した職業につくためのアドバイスを受け、第一希望の会社に就職する。障害に対して理解と支援のある職場にすっかりとけこんだ優希は自分の世界を見付けていく。 発達障害のある人たちのことを理解するとともに、どんな支援が必要であるかを学び、人権が尊重される豊かな社会の実現について考えるきっかけとなる内容。

題 名	時間等	主な対象	内 容
日常の人権 I — 気づきから 行動へ— [字幕入り]	23分 【DVD】	P T A 一 般	自分の無自覚な態度や言葉が、妻や会社の女性たちを傷つけていることに気付いていない会社員の姿等を描いた「女性の人権」。 親のどんな態度や言葉で傷つくか、子どもの言葉から子どもの権利と人権について考えていく「子どもの人権」。 社会の中で孤立感を深める高齢者の心の内を伝え、介護の現場で増え続ける高齢者虐待にも触れた「高齢者の人権」。 ドラマとドキュメンタリーを通して、人権について様々な角度から考えることができる内容。
ネットいじめか ら子供を守る	27分 【ビデオ】 【DVD】	P T A	「ネットいじめひとりで悩まない」で描かれたネットいじめの事例を基に、ネットいじめが起こった時の対処法と、加害者、被害者、それぞれに対する最良の指導法を分かりやすく解説。 (主な項目) 1 子どもは携帯電話をどのように利用しているか? 2 携帯電話のフィルタリングとは? 3 ネットいじめの実態 4 ネットいじめが起きた時の対応は? 5 いじめの加害者への対応は? 6 ネットいじめを未然に防ぐには? 7 インターネット・リテラシーを身に付けさせる
私が私らしくあ るために 職場のコミュニ ケーションと人 権 [字幕入り]	26分 【DVD】	企 業 一 般	皆それぞれが頑張っているが、忙しさのあまり、相手の立場や状況への配慮、想像力に欠けてしまっている職場。その結果、相互の思惑の些細な食い違いを生み、職場がバラバラになっていき、準備不足のため大事なプレゼンも失敗する。課長は、契約社員の直美の助言をヒントに、一人ひとりに働きかけ、やがて一人ひとりが自分の課題に気付いた時、職場は次第に一つにまとまっていく。 自分の思いや考えを言葉で伝え、相手の立場を想像し、自分らしさ相手らしさを認めることの大切さを見つめ直す内容。

※ ビデオ、DVDの利用について

貸出の申し込みや問い合わせは、山口県立山口図書館までお願いします。

【電話】(083)924-2111 【ホームページ】<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/>